

KOLA

岸和田

オリエンテーリング協会

・編集部・ 〒596

岸和田市西之内町508

1990・寺田保

第76号 平成2年3月2日(金)

和歌山県大会
シニア大会

縦尺 1:15,000
等高線間隔



カ・イ・カ・ン！ そして 精神力の衰え！ 瀬戸 照久

快感！と言う言葉が、先日目にとまりました。そして精神力の衰えと言う言葉も耳にしました。2月に入ってマラソン始めゴルフ、スケートとスポーツのイベントが数多く開催されていますが、その中の“東京国際マラソン”で中山選手が優勝した翌日のスポーツ新聞の解説に『快感！』と言う言葉が有りました。

なにかと言うと、《マラソンで、途中棄権と言う快感を味わった後、それを越えてゴールへ向かうのは地獄のロード》と言う事だったと記憶しています。また、ゴルフのハワイアンオープンの中継を見ている時には《スタドラーやH.グリーンと言うトッププロが、それぞれ84、85年以降優勝が無いのは鍛えることの出来る肉体的な衰えよりも、精神的な衰えが大きく、特に精神力の持続が難しくなり、ゴルフがそれだけ厳しいスポーツなんです》と言われていました。

種目は違えても、これらの事はスポーツ全般に言えることだと思います。私達のOLに於いても、厳しい山野（日本では山ばかりですが…）を走るとき、時として“棄権”若しくは“ペナ”の快感を求めてしまいます。その時には尤もな理由が有るのですが、突き詰めれば“快感”に外ならないのです。その快感を断ち切り、地獄？の後半を走るには精神力の強さが必要になってきます。快感を断ち切り、精神力の強化を計るには勿論一に練習、二に練習だと思いますが、もう一つ走る方と言うか、OL自体を楽しむ＝快感＝に変えてしまう発想の転換も必要かと思えます。私は楽天的な性格なのか、自分に都合の良い方へと解釈してしまいますので、今OLが楽しくて成りません。決して成績には結び付いてはいませんが、自分のベストを尽くしています。

貴方にも、皆さんにもこのOLを楽しんで頂きたいものです。

最後に、競技に向かう前にこの本のこの言葉を紹介しましょう。

ゴルフのジャックニクラウスが『ゴルフ・マイウェイ』（講談社）と言う本で

「私は、たとえ練習の時でも、頭の中に非常に鮮明な“想像図”を描かないでショットをしたことは一度もない。その“想像図”はカラー映画のようなものだ。まず、ボールが…グリーン上に、…載っている様子を“見る”。…次に、…ボールがそこに行くまでの球質、軌道、さらに落下していく状態さえも“見る”。このあと、…イメージとして持っていたスイングが現実のものに変わっていく。こうした短い過程のあとで、私はクラブを選び、ボールに対して構える」（前掲書84ページ）

マイナスイメージを抱いてしまうのか、それとも…

この言葉から貴方は何を学び取りますか？！ 考えさせられる一週間でした。

私達は いま ありてしな一羽が！

2/11 ふれあい淡路OL大会 in 淡路 瀬戸.寺田.佐藤.米沢.

すぐ向かいに見える淡路島，“なんで前日から泊まって参加なのかなぁ”と思いつながらの先発3人は船上の人となる。けど、船はいいですね。なんかこう《旅》をしているって感じがしてきます。洲本港へ着き、まず目についたのが“歓迎ふれあい…”の横断膜。その後、町のあちらこちらに目につく横断膜。洲本市の意気込みが感じられます。やはり労働省主催の『全国大会』だけのことはありますネ。とりあえず受付を済ませてから…淡路と言えば、=水仙峡=と言うことで、丁度お合した神奈川の三好さんをお誘いして“立川水仙峡”へ観光タイム。しばし水仙の香りに浸ってから受付場所の洲本港へUターン。ここで予定通り後発の佐藤さんと合流して、KOLAの揃い踏み。さあ！前夜祭会場へ・・・

ホテルニューアワジのパーティー会場。めったに一流ホテル？へ出入りしない当方としましては、正に豪華な大会だな…と感激。政務次官や副知事、その他肩書のついた方々のご挨拶を拝聴して、やっと交流会開始。立食パーティー形式では《こつ—要領》が必要な事を感じました。私は、それこそ交流とばかり、久し振りにお合する懐かしい方を見つけては話しに花を咲かせていました。お陰で夕食の代用とはなりませんでしたが。宿舎のご好意で戴いた「お茶づけ」のおいしかったこと。感謝！感謝！

春一番が吹き荒れた夜はいつか更けていく。

良い天気遭遇したい…の願いも空しく、昨夜からの雨はやっぱり降ってました。私は幾度となく雨中の大会は経験していますが、米沢君に佐藤さんはどうだろうか？と心配してしまいます。それとなく雨中の経験を話して士気を高めようとしてしましたが、その心配は無用でした。結果から言うと、米沢君に佐藤さんは大健闘！HNで6位と7位。トップと10分と離されていない成績でした。因にH30Aの瀬戸は、トップと約60分差の26位。そしてH40Aの寺田さんは、トップと約80分差の44位（成績は速報から）でした。

帰りは、予約したフェリーの時間が迫っていた為、閉会式を中座してタクシー、マイカーを飛ばして港へ急ぎ、間一髪フェリーに乗船できました。今度はユックリ日程を組みたいものですね。

今度と言えば、最低3年間は継続して淡路で開催されるこの大会、第2回は今年の11月に津名町での開催となっています。前日のパーティーに当日の運営、一味違う暖かい雰囲気での“ふれあい淡路大会”には、KOLA会員こそって是非参加したいものです。

～ただ、今回一都府県10名の選手枠（これは労働省の意向だった）が有名無実だったのですが、次回はどうかでしょうかネ。希望者全員の参加が出来るようにと、兵庫県のOL関係者の皆さんはご努力頂いているものと思いますが・・・

最後に、今大会のビデオが業者の方によって撮られ、販売されていまして購入してきました。前日のパーティーと、当日のスタート、ゴール風景に閉会式、それに洲本市の観光・歴史案内が入って約4時間強です。編集内容はもう一つでしたが、初の試みとしては面白いものになっています。観賞ご希望の方、ご連絡下さい。淡路特派員？！でした。

ふれあい淡路OL大会

米沢 栄作

この大会は、ぼくにとって初めてのオリエンテーリングの大会でした。スタートする時、とても不安で怖かったのですが、無事ゴールできたことがうれしかったです。

結果は6位に終わりましたが、自分にとってはとても良かったと思います。

.....

頑張れ！頑張れ！ 今年はNクラスを中心に参加をして、大会の雰囲気慣れながらオリエンテーリングを勉強してほしい。会の練習会にも参加をして、地図読み・歩測・コンパスワーク等々のレベルアップを計ってほしい。先輩のみんなも応援します！

・ T ・

.....

HN 佐藤 庄三

春一番が吹き荒れる生櫛のコンディションとなったが、スタート時には雨も小止みとなる。スタート地点迄は、雨でぬれたつるつるの小道を登って頂上へ。スタート地点のすぐ前に、公園内の道が東西に横切っている。スタートした人はすぐ西へ走り出す。私も、①はおそらく東の方だと見当をつけていたら、地図を持ってみると反対である。コンパスが狂っているのか？ 地図の見方が悪いのか、頭がカーッとして何をしているのか分からない。落ち着けと自分に言い聞かせて、何遍もコンパスを当てる。この時NHK-TVが映していて、帰ってから9時前のニュースで映っていたと、知人など数人からTELあり、私はそれどころでなく、カメラなど気がつかなかった。

△→① 公園内の道路から小径への分岐はすぐ分かる、急な坂を一気に下ると①、続けて②をチェック。②→③ ②からすぐ池の下へ出ればいいのを、そのまま堤を渡ってまた池へ出る。おかしいと思いながら池の端まで行くと行き止まり、すぐ引き返して池の東の端から下って、②の下の方と合流、ここから②のポストも見える。5分位のロス。小さな水路に沿って③を取る。④へは無理をせず、遠回りだが車道へ出て④をチェック。

④→⑤ 分岐を間違えないよう教えながら歩く、学校が見えたのでコース確認、500m位先迄見通せるが、前走者はなし。勢いついて走り出すが長くは続かない。⑤のポスト近くで前走者の若い人がウロウロ、私もこの辺りとウロウロ、いつか若い人はいなくなる。ここでルーペを出して見る。北側に小径が並行にあるではないか、老眼の私には見えなかった？ というより、この道沿いにあると頭から思っていた。5分位ロス。

“⑤→⑥は車道を一気に”としたいが、ゆるやかな上り坂で大半は歩き。

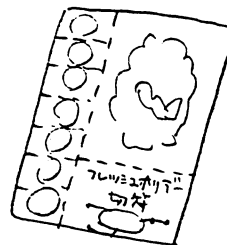
⑥→⑦ 一軒家の横を避けてアゼ道を池に出てチェックする。⑦→⑧ 小道から車道へ出ると、先程の若い人が引き返してくる。⑦を飛ばしたみたいだ。“ヤッターッ”と口には出さぬが一気に⑧へ。あとはゴールのみ、ゴールが見え出す頃よりカッコつけて走ってゴール。タイムは別として、ゴールしたのは私が一番でした。

まぼろしのスキーOL

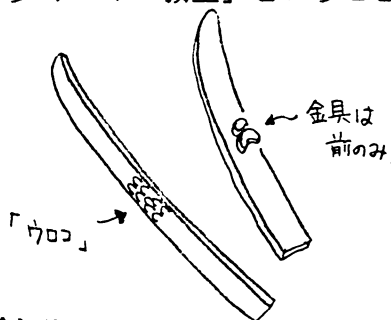
寺田 強

2月18日。今日の予定はスキーOLのはずだった。が、2、3日前主催の豊中OLの松井さんから電話があり今回は雪がなくてスキー教室だけになりましたとのこと。僕としてはスキーOLをしたかったが子供はOLよりもスキーのほうが良いので「スキー教室だけでも行きたい」というので参加することにした。

朝5時起床。子供の友達と3人で大阪駅へ。ここで参加者がそろってスキー教室が始まった。さっそく、松井さんから今日のスケジュールの説明がある。この時、きょうのキップですともらったのがまた、なんと大きいキップ。この切符「フレッシュホリデーきっぷ」というものでA4サイズはあろうかという大きい切符。7cm X 12cmくらいの切符に割引券やいろいろついている。1日乗車券のように関西一円が1日だけ自由にのれる、というもの。



さて、今津駅で下車しバスで箱館山へ。しかし他のスキー場も雪がないのでここへ殺到したのかリフトもロープウェイも超満員。ゲレンデへ着いたのが11時頃。さっそく着替えて、「スキー教室」が始まった。今日は「歩くスキー教室」ということでクロスカントリー用のスキーを使う。



普通スキーと言うとアルペンスキーを言い滑降、回転、をいい、クロスカントリースキーは長い距離を走るスキーのことだそうです。クロカン用のスキーはスキー板の幅が狭く、靴を止める金具も前のみ。そしてスキーの裏の中ほどのウロコ

がある。

松井さんの指導で準備運動から始める。この2月になって雨が多く暖かいので雪が非常に少なく、いたる所に地肌が見える。が、初心者には関係ないか、皆楽しんでスキーに熱中し始めた。子供達ちもすっかり喜んで、来たかいがあった。

帰り頃は顔もすっかり雪焼けしていた。次回こそは地図を持ってスキーOLをしましょうとお願いして帰途に着いた。

社会人選手権 H30A ふれあい淡路OL 瀬戸 照久

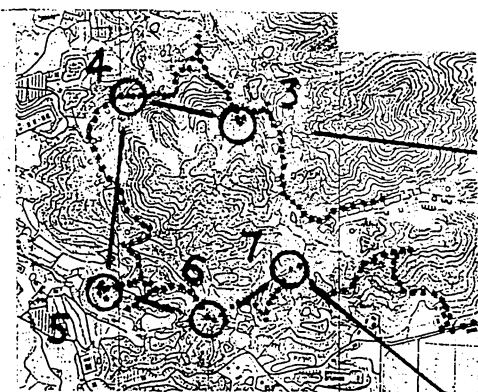
昨夜からの雨も小雨になってきた頃、スタート地点へ向かいます。KOLAのメンバーでは最終スタートになります。会場から一気に三熊山の頂上へ登った所がスタート地点になっています。早めに着いたため、米沢君のスタートに間に合う。ちょっと戸惑っている米沢君に少々アドバイス、HNですからいいでしょうネ。その後、10分早いスタートのH40A保さんを見送ってよいよ私のスタート。トレーニングはしてきた、自信を持とう!?

Go-! 洲本城の東側にN。1。一気に駆け出す、その思い込みが天守閣まで走ってしまう。アレ? 越えられない、下に小道が見える、石垣を飛び降り小道まで下るつもり…だったが、神社の屋根になり迂回していくと思わぬ下まで下がってしまった。また登りをする、やっとこさ広場へ出てN。1へアタック。意気込みだけで慎重さが足りない。10分程度ロスをし、少々焦りが出る。N。2へは遠回りでも道を駆けるほうをチョイス。まだ挽回可能だろう!



道から川筋へ降りた所で、村越さんに合う。しばらくバックになって付いていく、さすがの走りですね。N。2は難無くクリア。N。3へも小道を走る。沢を確認してOK! 次へは

尾根を越えるか、コンタリングで裾回りか? 裾回りをチョイス。少し下がり過ぎたが、すぐにバックして走る。N。4炭焼き釜跡、こんな物かと確認。そのまま小道を伝って走る、池、小屋とチェックをしながら走る、順調! N。5は有人ポスト。内心“今日はいい所につけるのでは”と余裕の水一杯を飲み干す。さて、今下ってきた小道を戻るのはどうかと、広場南から東へ方向を定めて走る。小道へ出て勘違いをしたような感じでピークへでてしまった。あわ



て北側の池を覗き見ながら小道を下ってN。6チェック。竹やぶを通過して小道へ、一旦南へ降り、再度北へ走るルートをとる。次のN。7へ行くのに、本日最大のミス! 池に沿って南東方向へ小道を走れば良いのに、何故か池の所から東へ曲がってしまったのです。それもいきおいよく小道が消えるまで… 慌てて戻るが、焦りから途中で方向転換、結局緑の中に突っ込み大幅なタイムロス。なんとか道へリロケートし、雨の中N。8へ向かい、凹地でパンチ。2分後のスタートだった福山の堀江さんの顔が見える。振り切るつもりで歯を食いしばって走る。耕作地外れの緑の中を、吉備路の大岸さんと強引に突っ切る。N。10までは慎重に小道のルート。これで2/3を終了、後半のN。11まで村の中を走る(走っているつもり?) 橋の所で係員の顔が見える。スピードを上げたいがこれが限界か。

N○11慎重に行きすぎ、
 コンタリングで小道
 まう。広場で保
 なんて話をして現
 小道に入り、分岐を
 沢を下って池に出る。
 ない。《もう濡れている
 なんて物騒な事を考えてしま
 の藪こぎで池の周回小道に出
 ○14, N○15は、位置的には簡
 易にスピードを保って走れるか
 け込んだのはスタートしてから既に
 していました。



下の小道からアタック。若干のロス。N○12へ
 へのつもりが回りすぎ、南の小道へ出てし
 さんに合い「ここは、この地点だよ」
 在地を再確認。地蔵さん(X)から
 ポイントにアタック。そのまま
 アレ？池の縁の小道へ出られ
 し池を泳いでやろうか…な
 った》思い直して、少し
 て走る。後N○13, N
 単で難無くチェック。
 なんです、ゴールに駆
 2時間27分22秒を経過

<T.SETO>

K O L A 関 係 成 績 速 報

◆H30A	①	西田 伸一	兵庫県	1,27,26. 27	瀬戸 照久	大阪府	2,27,22.
◆H40A	①	谷口 直夫	兵庫県	1,19,09. 44	寺田 保	大阪府	2,39,23.
◆H N	①	堀口 章三	岡山県	,40,18. 6	米沢 栄作	大阪府	,49,21.
					7 佐藤 庄三	大阪府	,50,06.



課題が一杯！奈良県OL選手権大会 2/18

前週の淡路に続いての参加、地図は数年前の「西日本大会」で使用した「大和青垣」と言
 ことで若干の油断があったのか、結果は散々。約4時間もかかり、最後はポスト撤収後にな
 ったのか、その位置にポストなしでペナ1でした。

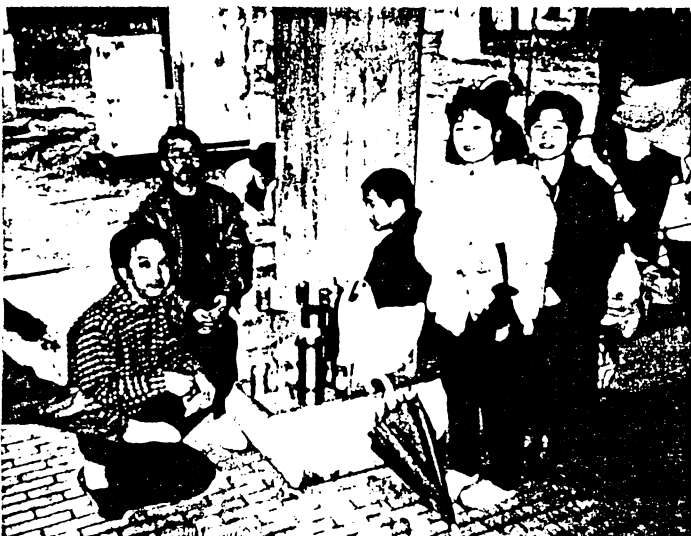
- 1・歩測をおろそかにしている。N○1→N○2に向かう所で、小道の曲がりからと思っ
 て歩測をせずに走った結果が、下の川筋に入ってから現在地不明となった。
 もっとも、ベストルートは、N○1ポストから西へ走り、池を目指すべきだったか？
 ★ N○2のポストをチェックするのに1時間掛かってしまった。i---
- 2・自分の地図読みを信用せよ！ N○5のポストでN○4から小道をしっかりとチェック
 しながら走ってきたのに、ポストの横を通過して尾根道（地図上では切り開き）へ出た
 途端にパニック、《ここはどこだ〜》ここでも約1時間を過ごして、最初の沢でポ
 ストをチェックして精神的にブツン！ 後走る気力もなく、リタイヤの快感に…ゴ
 ルまでの道程は遠かった！ 全日本へ向けて、スタミナ共々トレーニング！！！！

大阪城観梅OLそばふる雨に濡れ歩記

2月25日日曜日 雨時々曇り（競技中はほとんど雨）

愛車シャリオ（強さん曰くダックスフンド）に、強さん一家と保さん&我が夫婦と計7人で大阪城へ、行き道中は曇り空、手続きをしてスタート、最初の13個はポイントOL。2番ポストで1分前にスタートした豊君（強さんの次男坊で一人で走るのはこの日が最初）に追い付く。このあたりから雨が振り出してきた。自分もあまりたいしたことがないのに豊君の手前ええ格好をして「教えてやるからついてこい」などとほざいて走ったものだから息切れがして（やはり中1の子供と厄年明けではきつい）意識朦朧、その上地図に書かれたポスト位置が雨で流れて見えづらく（失敗した言い訳）何分遅れてスタートしたのかわからないが、堀の向こうに見えていた保さんにも、ミスをしている間に追い抜かれたらしいということがわかり余計に疲労困憊。左膝の間接も痛くなってくるし、もうぼろぼろ、でも豊君のこともあって気をとりなおしミスしたポストを取り直して、足を引きずりながらもポイントOLはゴール。2枚目の地図を受け取ってフリーポイントOLのスタート、もう走る元気がない、豊君と二人で雨の中を走るでなく歩くでもなくといった感じで進む。途中梅林の横を通る（ほぼ満開でした）ゆっくり楽しむまもなく次のポストへ、雨は一向に上がらない。こちらの方はミスもなく無事ゴール。ビール🍺と握り飯で昼食をとる、旨い！生き返ったような心地である。これがあるから少しくらいしんどくてもやれるのである。今日は月曜日、この文をワープロでうっている、両膝の痛みは昨日よりひどい。普段運動をしないから回復力が遅い。

ちなみに保さんは梅林を見ていないという、コースどおり行けば必ず通るはずだが？



えす・えぬ

大阪城観梅OL成績速報

Bコース

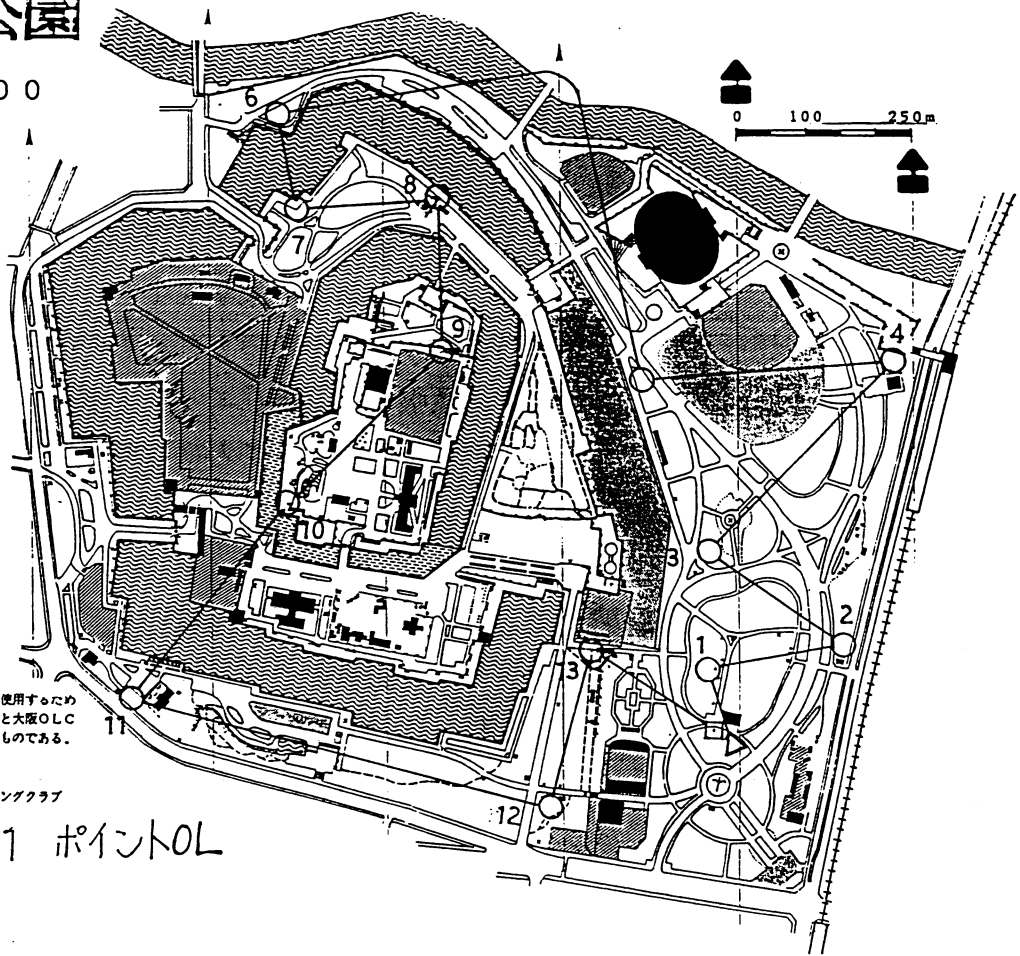
1.	坂本佳也	1:15:32	京都OLC
2.	小西正義	1:17:06	茨木OLC
3.	寺田 保	1:27:35	岸和田OLA
4.	寺田 強	1:29:18	岸和田OLA
5.	伊藤好信	1:30:55	愛媛県
6.	亀田藤樹	1:33:02	大阪OLC
8.	中井眞次	1:56:46	岸和田OLA
9.	寺田 豊	1:57:16	岸和田OLA

大阪城公園

縮尺 1 : 7 5 0 0

地図記号

真巾道路	====
道	——
小径	——
小径	——
門・石段	—— XX
植生界	——
通れない橋	——
石垣	——
鉄道・駅	++-+ -+ -+
石陣・ほころ	人工施設物 ×
岩・石	▲
建物・建造物	■
屋頂	////
堀・川・池	~~~~
空堀	~~~~
湧水点・噴水	~ 十
立入禁止	——
開けた土地	——



この地図はオリエンテーリングに使用するため
大阪府公園局の 1 : 5 0 0 0 地図と大阪OLC
の「大阪城」を基に調査作図したものである。

調査年月日 63. 1
調査作図 真中オリエンテーリングクラブ

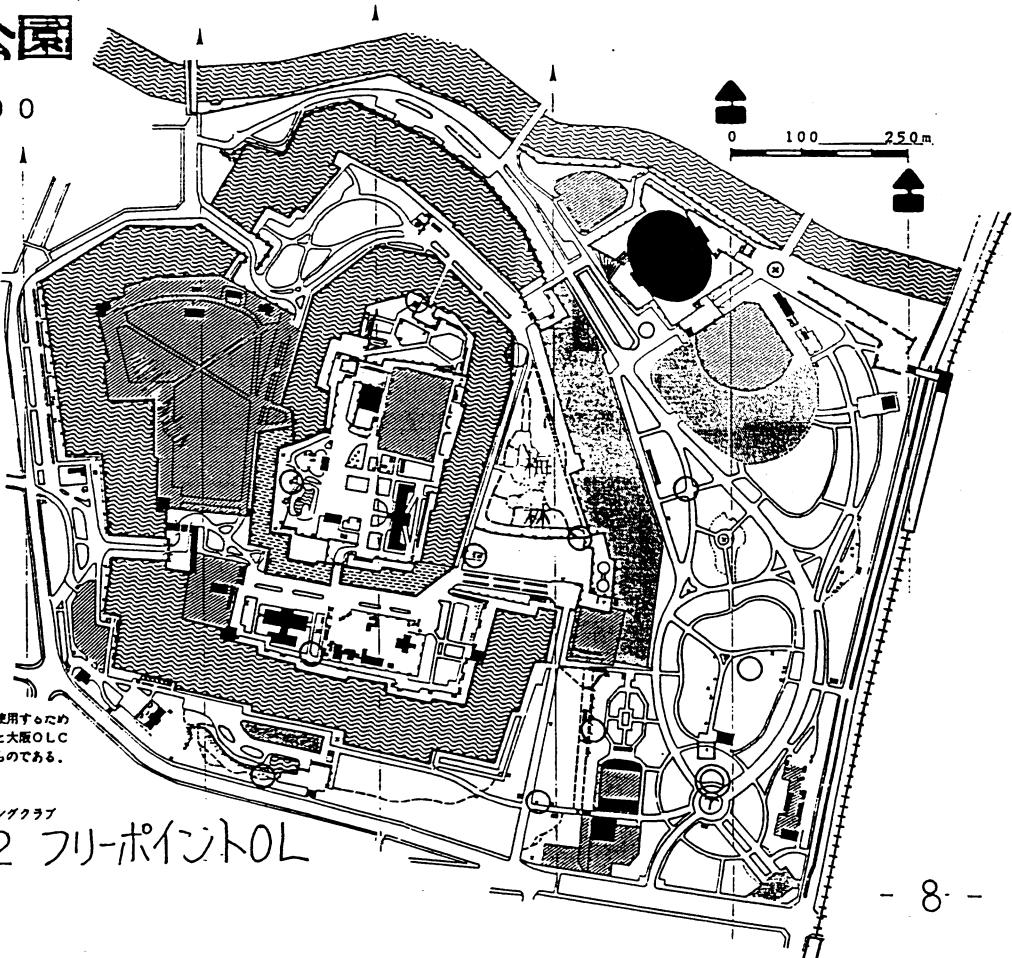
MAP 1 ポイントOL

大阪城公園

縮尺 1 : 7 5 0 0

地図記号

真巾道路	====
道	——
小径	——
小径	——
門・石段	—— XX
植生界	——
通れない橋	——
石垣	——
鉄道・駅	++-+ -+ -+
石陣・ほころ	人工施設物 ×
岩・石	▲
建物・建造物	■
屋頂	////
堀・川・池	~~~~
空堀	~~~~
湧水点・噴水	~ 十
立入禁止	——
開けた土地	——



この地図はオリエンテーリングに使用するため
大阪府公園局の 1 : 5 0 0 0 地図と大阪OLC
の「大阪城」を基に調査作図したものである。

調査年月日 63. 1
調査作図 真中オリエンテーリングクラブ

MAP 2 フリーポイントOL

◎ 4月より またまた新入会員が・・・

清水 泰生君 24歳 (S40・10・1生) 現在 埼玉大学 調布OLC所属

清水君は、和歌山市出身で関西のオリエンティアの皆さんは良く知っていると思います。この4月より、大阪外語大の大学院生として関西に帰ってくることになり、この機会に当会への入会を希望されたものです。

オリエンティアとして非常に頑張っていて、現在エリート権を取得。KOLAのメンバーにもエリートランナーが所属することになり、会員のレベルアップに大いなる力を発揮してくれるものと期待しています。

◎ 平成2年度の会費納入と、名簿用紙の返送をお願いします。

今号に同封しました《会費振り込み用紙》と《自己紹介用紙》を利用して、年会費3,600円の振り込み、自己紹介用紙の返送をお願いします。

☆両方とも **期日 4月6日(金) 必着!**

◎ 今年度(平成2年度) ユニフォームを作成します。

第1期の黄色Tシャツユニフォームも、在庫無く現在ユニフォームの持っていない方も増えてきました。この機会に、今年度トリムテックスのユニフォームを新調することにします。

尚、色・柄・サイズ・単価等は後日、業者の方に問い合わせしてから、ミーティングで計りたいと思います。ただ、高価になることから、希望者を中心にしていきたいと思っていますので宜しく。

◎ 平成2年度 総会は **4月22日**(日)です。=文化会館 予定=午前中は練習会。午後総会になります。その為、4月のミーティングは22日です。午前・午後とも多くの会員の出席を期待します。

※今年度は、役員改選・大会行事案等の審議を予定。事前に資料を作成して送付する予定です。よって前述の自己紹介用紙の返送を確実にお願いします。

Aiming

今年の正月、お茶の間で大東大が圧勝したようすをテレビ観戦していた人も少なく無いと思いますが、日本テレビ系列で中継された、箱根駅伝往路六郷橋で事が起こった。本道の高架道を走らずに側道を走った、その原因は中継車がまず間違っ下を走り白バイと選手が続いたらしい。

こんなミスのを思えば、大阪城観梅OLで満開の梅林を一つも見なかったぐらい、可愛いものですよ。中井さん。 10味

大会情報

3月 11日	第2回京都府民OL大会 △伏見稻荷大社本殿裏広場 〆切済、当日可	4月 22日	KOLA総会&練習会 △岸和田中央公園 詳細未
18日	KOLA練習会 泉佐野 △日根野大井関公園 詳細は別頁 OLP全日本直前OL大会 △大国寺・オープン 詳細はOLP兵庫へ	29日	☆隠れキリシタンの里OL大会 △茨木市立清鷄小学校JR茨木 〆切り2/17~3/10大阪OLC
21日	高槻市民OL大会 △かしだ? チームHOへ問	30日	OLキリシタンの里一周クイズ △茨木市立清鷄小学校JR茨木 〆切り2/17~3/10大阪OLC
25日	☆第16回全日本大会 △石川県小松市木場小学校 〆切済 当日可	5月 3日	☆白州リエンテリング 2日間大会 △山梨県北巨摩郡白州中学 〆切り3/1~19,オープン有
4月 1日	春休みOL大会 △万博公園・自然文化園中央 <雨天中止>申込豊中松井	4日	☆第32回中日東海ブロック大 △岐阜県美濃加茂高校 〆切り3/23,当日先着正記
15日	京都府民OL教室 △蓬萊 京都府OL協会	13日	京都大学OL大会 △京都府北桑田郡京北町 〆切り4/13,

3月18日KOLA練習会

集合、大井関公園 泉佐野市日根野

日時、平成2年3月18日(日)午前9時~
9時30分

参加料、会員無料、会員外 1人200円

内容、当日発表、競技力アップ、
楽しさアップ!!

申込、3月15日必着、

594、和泉市府中町4-18-7-108

坂本晴文宛

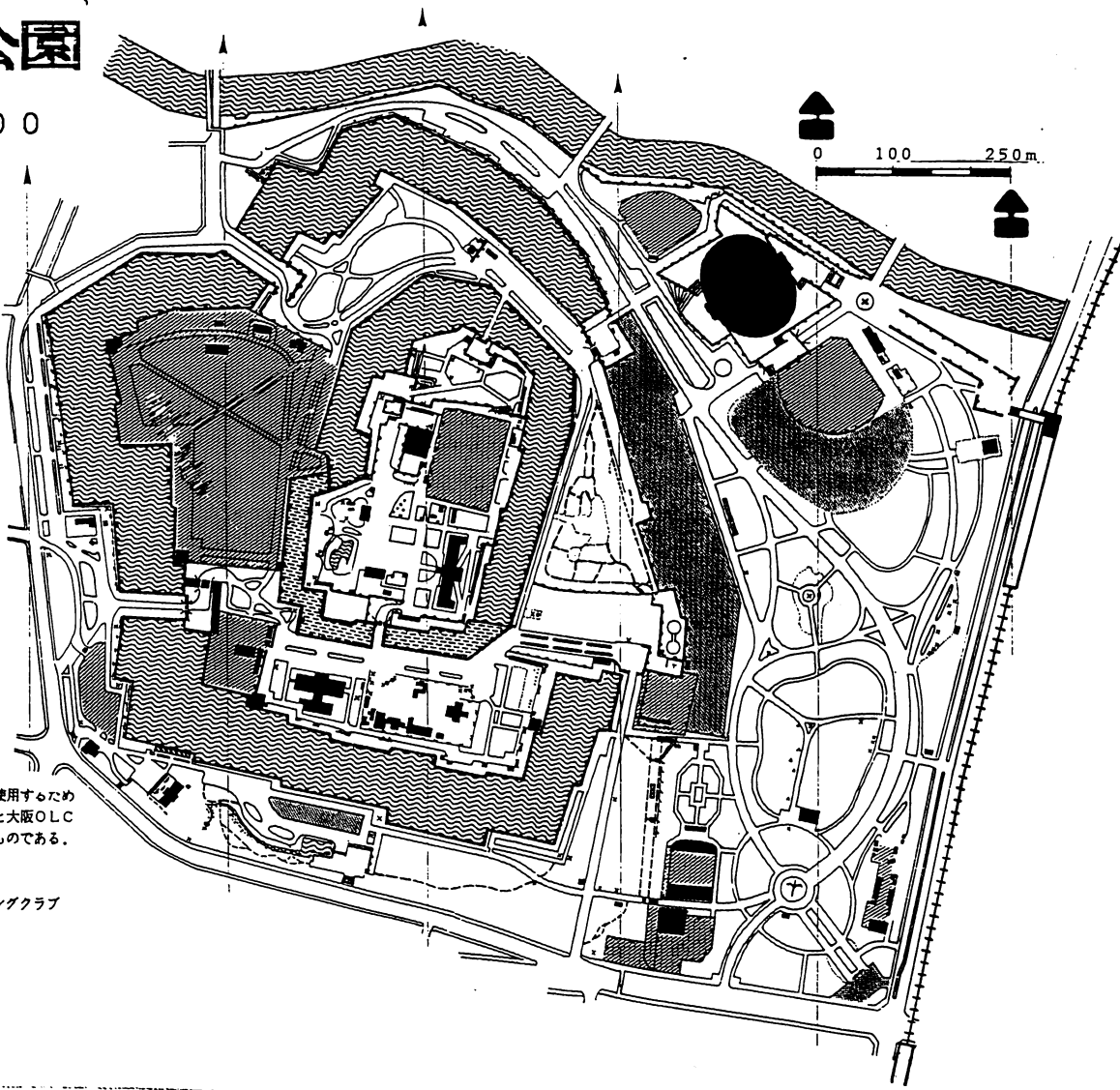
問合せ、0725-45-0208坂本まで(19:00~21:00)

大阪城公園

縮尺 1 : 7 5 0 0

地図記号

真中道路	====
道	——
小道	---
小径	...
門・石段	——XX
植生界	~~~~
通れない橋	——
石垣	——
鉄道・駅	++□++
石礫・ほころ	×
岩・石	▲
建物・建造物	■ ●
屋根	ZZZZ
堤・川・池	~~~~
空堀	~~~~
湧水点・噴水	~+
立入禁止	////
開けた土地	~~~~



この地図はオリエンテーリングに使用するため
大阪市公園局の1:5000地図と大阪OLC
の「大阪城」を基に調査作図したものである。

調査年月日 63.1

調査作図 豊中オリエンテーリングクラブ

第1回全国勤労者ふるさと交流会兵庫県
ふれあい、愛路オリエンテーリング大会
平成2年1月1日
大会要項 55-57頁

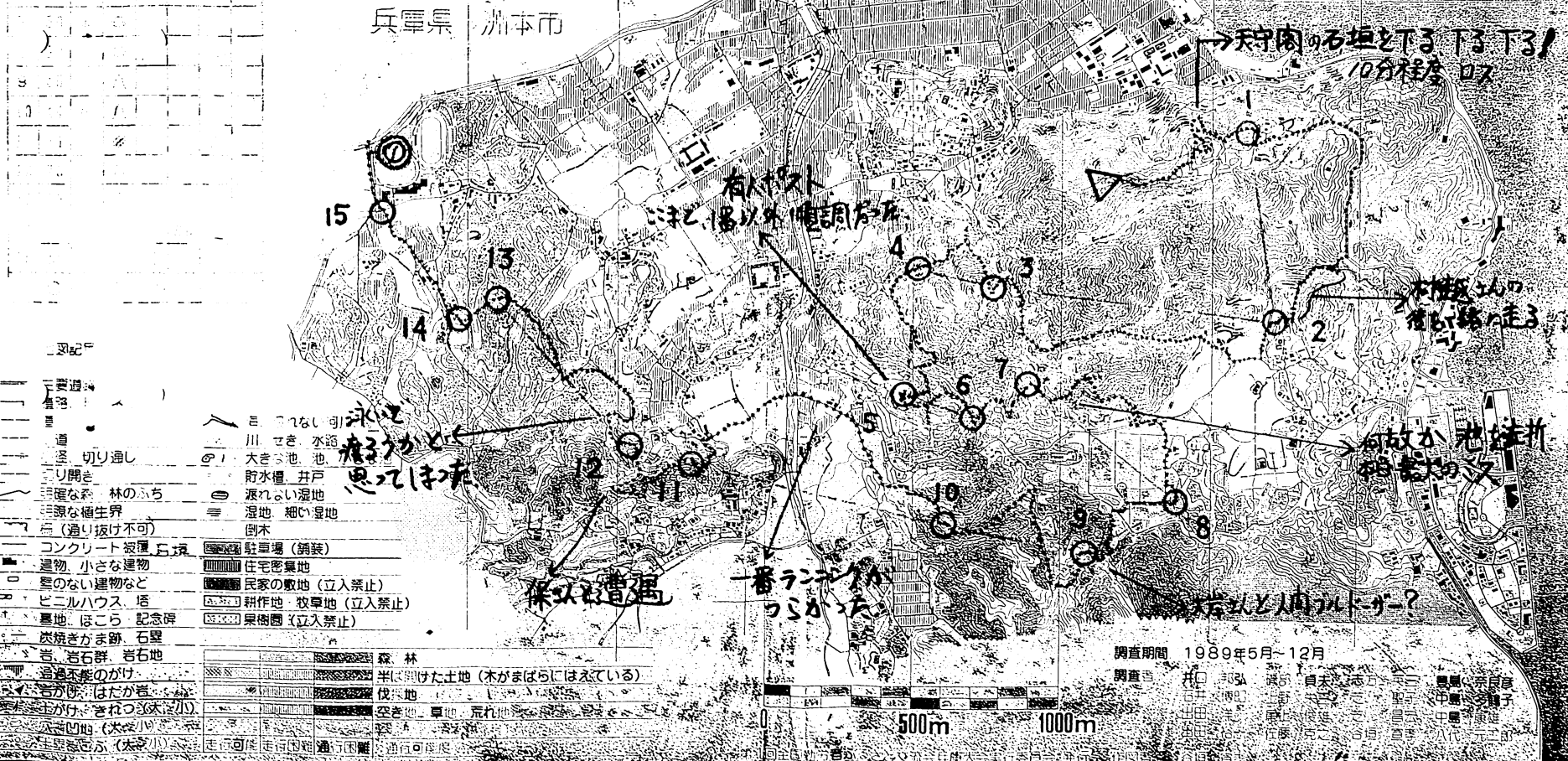
縮尺 1 : 15,000
等高線間隔 5m
H30A 瀬戸照久

H30A	9,100	340
1	34	10
2	36	
3	56	
4	58	
5	55	

すもと

1990年(平成2年)
2月11日

兵庫県 洲本市



- 15
- 13
- 14
- 12
- 4
- 3
- 6
- 7
- 5
- 10
- 9
- 8

- 大きな池、地
- 貯水堰、井戸
- 流れのい湿地
- 湿地、細い湿地
- 倒木
- 乾燥場 (舗装)
- 住宅密集地
- 民家の敷地 (立入禁止)
- 耕地、牧草地 (立入禁止)
- 果樹園 (立入禁止)
- 森林
- 半に倒けた土地 (木がまばらにはえている)
- 伏見地
- 空き地、草地、荒地
- 窪み、水溜り
- 通行可能
- 通行困難
- 通行可能

コンクリート被覆、石垣	乾燥場 (舗装)
遺物、小さな建物	住宅密集地
壁のない建物など	民家の敷地 (立入禁止)
ビニルハウス、塔	耕地、牧草地 (立入禁止)
墓地、ほころ 記念碑	果樹園 (立入禁止)
炭焼きかまど、石壁	
岩、岩石群、岩石地	
通過不能のがけ	
岩がけ、はたが岩	
岩がけ、きれつ(大、小)	
入り切地 (大、小)	
注意をひく (大、小)	

調査期間 1989年5月~12月
調査員 井口 邦弘 藤田 真実 志村 浩一 藤田 浩一 藤田 浩一
中野 浩一 中野 浩一 中野 浩一

500m 1000m

第1回全国勤労者ふるさと交流会兵庫大会
ふれあい淡路オリエンテーリング大会

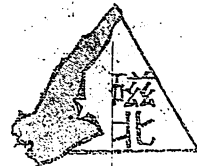
平成2年2月11日
大会本部連絡先 22-6792

縮尺 1:15,000

等高線間隔 5m

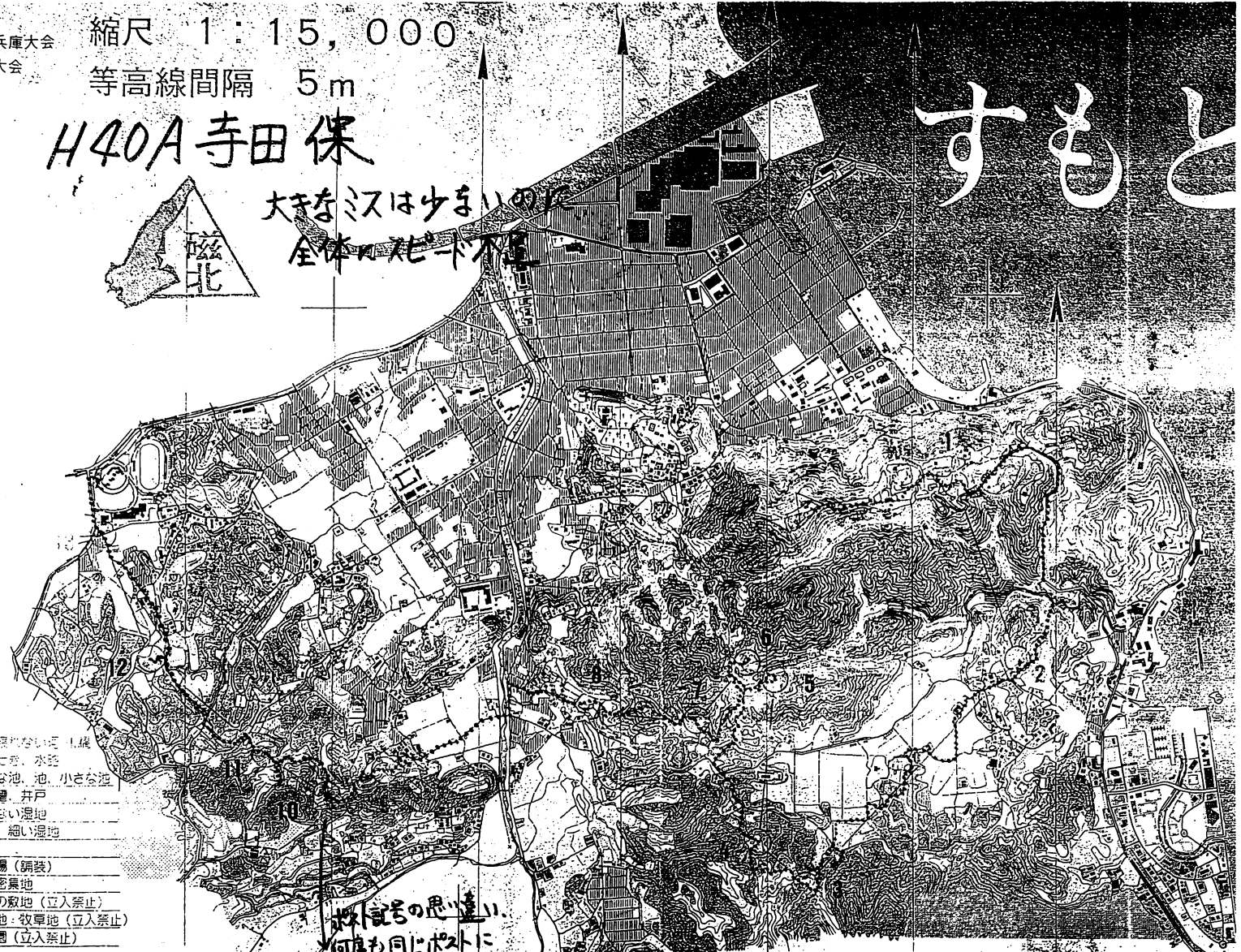
H40A 寺田保

大きな沢は少ないので
全体が水不足状態



すもと

H40A, D20A	7,300	210
1 33	m	8.0 L
2 35	○	
3 41	X	
6 48	八	
7 52	○	
8 55	◇	
9 72	階	
10 75	八	
11 76	八	
12 92	八	
13 M	ノ X	



地図記号

- 主要道路
- 普通道路
- 小径
- 小径、切り通し
- 切り開き
- 明確な森、林のふち
- 明確な境界
- 柵 (通り抜け不可)
- コンクリート被覆
- 建物、小さな建物
- 壁のない建物など
- ビニルハウス、塔
- 墓地、ほころ、記念碑
- 炭焼きがま跡、石壁
- 岩、岩石群、岩石地
- 通過不能のがけ
- 岩がけ、はたか岩
- 土がけ、きれつ (大、小)
- 穴、凹地 (大、小)
- 土壁、こぶ (大、小)

- 等高線のない区画
- 水塔、水塔
- 大きな池、地、小さな池
- 貯水槽、井戸
- 湧れない湿地
- 湿地、細い湿地
- 倒木
- 駐車場 (舗装)
- 住宅密集地
- 民家の敷地 (立入禁止)
- 耕作地、牧草地 (立入禁止)
- 栗畑園 (立入禁止)

水不足の思い通り、
何れも同じ水外に
遭遇しているのか!



調査期間 1989年5月~12月
調査者 井口 邦弘 堀内 貞夫 坂方 英三 豊島 奈良彦
石井 博昭 上野 朱三 中島 多鶴子
出田 洋 尾上 俊雄 中島 順雄
出田 裕子 佐藤 克彦 谷川 信孝 八代 元三郎

大和青垣

MATO AOGAKI
 奈良県奈良市・天理市
 NARA · TENRI, JAPAN

等高線間隔 5m
 CONTOUR INTERVAL

この道の曲りが8,000
 下へおりつちがた

全体に植生状態
 が変わっていたが
 小道も確認
 できた。

1990年2月18日
 奈良県OL選手権

日本オリエンテーリング委員会

HA		8900			
1	31	/	Y		
2	33	>			F
3	35	∩	+		
4	37	∩	Y		
5	38	<	∩		11
6	39	/	Y		
7	40	15			
8	43	/	X	∩	
9	46	∩		3x3	Q
10	M	/	Y		
○---6 50---◎					

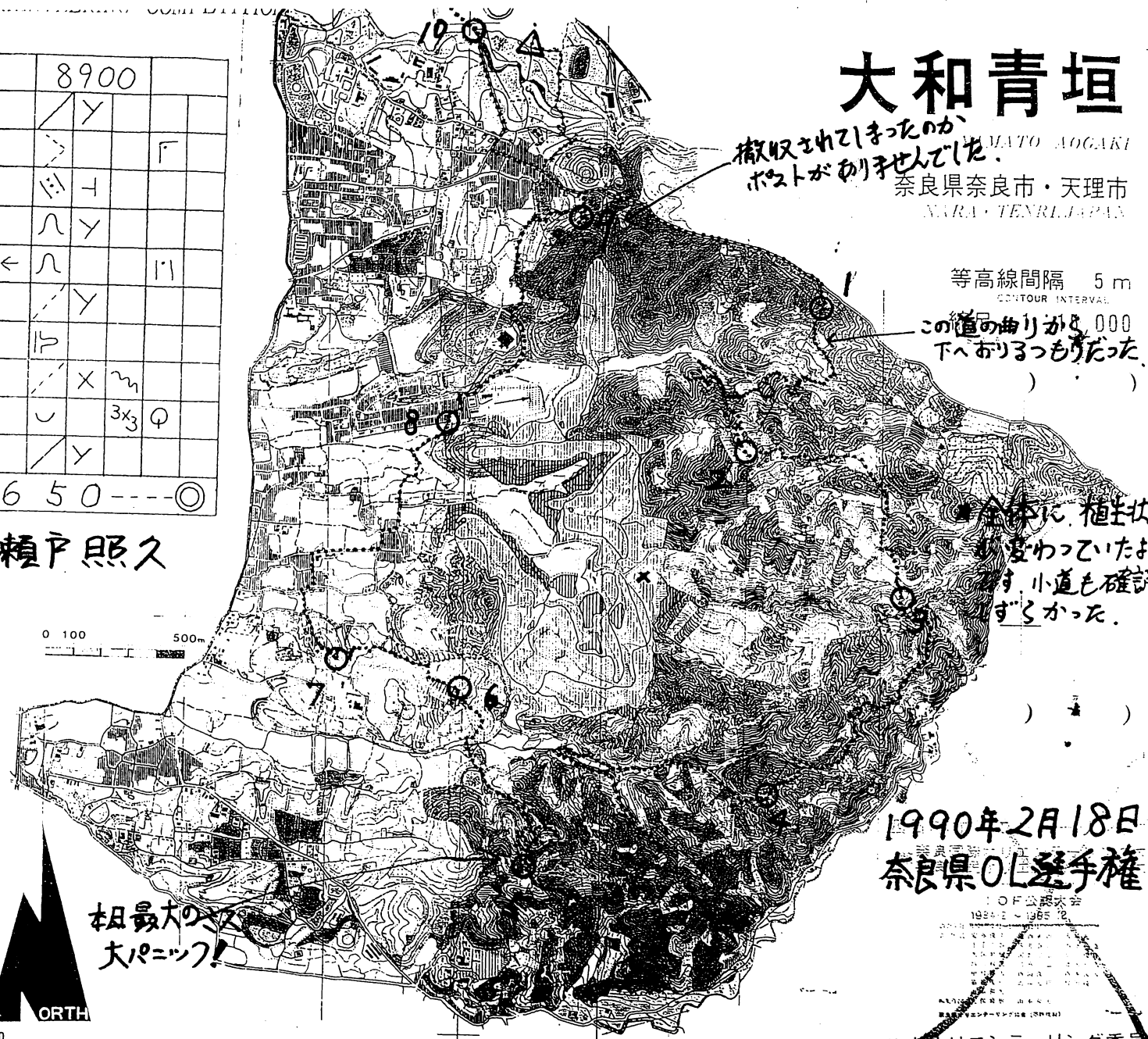
HA 瀬戸照久

0 100 500m

相最大の
 大パニック!



OS. YAMATO



地図記号
 Map symbols

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

31 32 33 34 35 36 37 38 39 40

41 42 43 44 45 46 47 48 49 50

51 52 53 54 55 56 57 58 59 60

61 62 63 64 65 66 67 68 69 70

71 72 73 74 75 76 77 78 79 80

81 82 83 84 85 86 87 88 89 90

91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

第1回全国勤労者ふるさと交流会兵庫大会
ふれあい淡路オリエンテーリング大会

縮尺 1:15,000

等高線間隔 5m

HN 米沢栄作
佐藤左三 (---コース)

すもと

HN, DN, ON 4,130m

(65) 小径の曲がり

(67) 沢の池、築山山頂



地図記号

- 主要道路
- 道路
- 河川
- 小径、切り通し
- 切り開き
- 明確な森・林のふち
- 明確な植生界
- 橋 (通り抜け不可)
- コンクリート被覆 石垣
- 建物、小さな建物
- 壁のない建物など
- ビニルハウス、塔
- 墓地、ほころ、記念碑
- 炭焼きがま跡、石壁
- 岩、岩石群、岩石地
- 通過不能のがけ
- 岩がけ、はたか岩
- 土がけ、きれつ (大、小)
- 穴、凹地 (大、小)
- 土壁、こぶ (大、小)

- 流れない河川、橋
- とき、水路
- 大きな池、池、小さな池
- 貯水池、井戸
- 流れない湿地
- 沼地、細い湿地
- 密林
- 駐車場 (舗装)
- 住宅密集地
- 民家の敷地 (立入禁止)
- 耕作地、牧草地 (立入禁止)
- 果樹園 (立入禁止)

森、林	半ば開けた土地 (木がまばらにはえている)
伐採地	空き地、草地、荒地
走行可能	走行困難
通行困難	通行可能度

調査期間 1989年5月~12月

調査者 井口 邦弘 磯部 貞夫 志方 英三 豊島 奈良彦
石井 博昭 北野 栄三 芝 聖子 中島 多鶴子
出田 洋一 尾上 俊雄 岩谷 昌宏 中島 康雄
地図 片岡 佐藤 宗之 岩谷 昌彦 岩谷 元二郎